

事務事業評価＆総合計画実施計画調査シート

	コード	名 称	区分	コード	名 称
事業名	33-1	街なみ環境整備事業(都市景観)	会計	01	一般会計
基 本 策	27	秩序の中にもにぎわいのある都市空間をつくる	款	08	土木費
施 策	2	地区まちづくり構想の推進	項	04	都市計画費
			目	02	市街地整備推進費
			細目	101	市街地整備推進事業
			細々目	04	街なみ環境整備事業
基本計画該当頁		117	行革大綱の重点事項番号		1.4.6
担当部課	コード	190800	評価者氏 名	田中 秀樹	連絡先 22 - 9825 (内線) 2820
	名称	建設部市街地対策課			

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何を、誰を)		成果(どうなるのか)	
	城下町に残る町家の保存・活用		空き町家や駐車場化による町並みの喪失を食い止め、町家を活用することによる町家の保全と中心市街地活性化を図る。	
	(※対象件数)			
根拠法令・要綱等 街なみ環境整備事業				
開始年度	平成 16 年度	関連事業	中心市街地活性化のための各種推進事業	
終了年度	平成 年度			
事業内容	「伊賀市ふるさと風景づくり条例」及び「うえのまち地区街なみ環境整備方針」に基づき、城下町としての伝統と風格ある景観を形成に寄与する行為に対し助成を行った。 景観形成地区 3件 景観形成対象物 1件		状況変化等	平成21年1月に施行された「伊賀市ふるさと風景づくり条例」に基づき、重点風景地区及び景観指定対象物等を対象に外観の修景助成を行うこととしている。

整備内容

1 建設用地	
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	人 千円
委託先	
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	補助	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H19	H20	H21	H22
修景助成棟数	棟	目標 2	目標 3	9	9
		実績 5	実績 4		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
修景助成棟数	地域内での修景棟数が増加することで街なみ形成が促進する。	棟	目標 2	目標 3	9	9
			実績 5	実績 4		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	伊賀市中心市街地活性化に向けた基本的な方針として、特に歴史的まちなみの保存再生を図り、まちの魅力アップを創出することが重要な柱と位置付けられている。 また、助成事業として取り扱うことで統一された街なみ形成をコントロールすることも可能である。
有効性	4	ふるさと風景づくり条例が21年1月に施行され、地域市民の景観保全に対する関心が高まっているなか、景観条例による規制と助成制度による保全の推進は城下町の景観形成に非常に有効である。
達成度	4	目標に対しても上回っており、達成度は高い。
効率性	4	平成20年度より国庫補助を受けて実施することにより、市負担額が圧縮され、より多くの修景助成が可能となったため、事業の効率は高い。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	拡大	重点地区を中心に更なる啓発をはかり、城下町の町並みづくりを促進していく。

	年度							平成19年度 決算内容				平成20年度 決算内容				平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容				平成23年度 計画内容				平成24年度 計画内容			
								事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
進捗状況	委託							都市景観形成助成	1	式	(千円) 3,325	報償費			(千円) 12	報償費			(千円) 36	報償費			(千円) 36	報償費			(千円) 36	報償費			(千円) 36
								都市景観形成助成	1	式	3,875																				
	工事																														
進捗率 (%)								事業費計(A)		Σ	3,325	事業費計(A)		Σ	3,887	事業費計(A)		Σ	12,264	事業費計(A)		Σ	12,264	事業費計(A)		Σ	12,264	事業費計(A)		Σ	10,350
事業投入人員								人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200
フルコスト (A)+(B)								6,925				11,087				19,464				19,464				19,464				17,550			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	3,325	3,887	12,264	12,264	12,264	10,350
Aの財源内訳	国庫支出金		1,937	6,132	6,132	6,132	5,175
	県支出金						
	地方債						
	受益者負担						
	その他						
	一般財源	3,325	1,950	6,132	6,132	6,132	5,175
	計	3,325	3,887	12,264	12,264	12,264	10,350
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・地方債の区分と充当率等		街なみ環境整備事業(街なみ整備事業1/2)	街なみ環境整備事業(街なみ整備事業1/2)	街なみ環境整備事業(街なみ整備事業1/2)	街なみ環境整備事業(街なみ整備事業1/2)	街なみ環境整備事業(街なみ整備事業1/2)